

第14回医薬品セキュリティ研究会フォーラム

『その薬、大丈夫ですか？』

2026.8.28 [FRI]

14:00-17:20 (技術交流会17:30～)

※受付開始時間 13:30

リファレンス麹町貸会議室 4階 KJ404

東京都千代田区麹町3丁目1-1 麹町311ビル4F

主催：一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会

■ 参加方法：下記よりお選びいただけます

- ・会場：リファレンス麹町貸会議室 4階 KJ404 (定員50名/先着順)
- ・WEB：ライブ配信によるオンライン参加 (定員制限なし)

■ 参加費：

	フォーラム (不課税)	技術交流会 (税込)
会 員	8,000円	6,000円
非 会 員	13,000円	6,000円
学 生	無料	3,000円

■ お申し込み方法：本フォーラムへの参加は事前登録が必要となります。

当会ホームページより「申し込みフォーマット」をダウンロードの上、必要事項を御記入頂き、フォーラム事務局のアドレス (E-mail : info@secure-design.jp) にご送信下さい。
登録完了となり次第、登録完了メールを送信させていただきます。

当会ホームページ (URL : <https://www.secure-design.jp>) を開きます

HOME画面で、「発表 conference」をクリック

「医薬品セキュリティ研究会フォーラム」をクリック

「第14回医セ研フォーラム申し込みフォーマット」をクリック

申し込みフォーマットがダウンロードされます

必要事項を御記載の上、フォーラム事務局 (E-mail : info@secure-design.jp) へ送信

登録完了メールが届きます

- 共 催：岡山大学 学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 医薬品信頼性科学分野
- フォーラムに関する問い合わせ先
一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 フォーラム事務局
E-mail : info@secure-design.jp
URL : <https://www.secure-design.jp>

第14回 [2026] フォーラム開催に向けて

第14回目の医薬品セキュリティ研究会フォーラムは「その薬、大丈夫ですか？」をテーマと致しました。

昨今一挙に取引の場となったデジタルプラットフォームが、医療関連製品の取引の態様を大きく変え、偽造品に有利な環境を提供している現実に警鐘を鳴らすものです。日本への偽造医療品の侵入は個人輸入ではありません。オンラインモールで偽造品の出品により正規の医療機器が多大な損害を受け裁判で係争となっております。また、中身を入れ替えた偽造品の販売差し止めをモール運営会社に求めても中々削除されなかったまつ毛美容液もありました。SNSで偽造品の譲渡譲受を行おうとする事例もありました。偽造医療品は外国の話と思っていた日本の消費者にも、身近なデジタルプラットフォームを通じて偽造品が忍び寄っています。

デジタルプラットフォームで起こっている問題は偽造だけではなく、たとえ、本物であったとしても、医師の指導下にて慎重に使用されるべき医薬品を、自己判断で使用して体調に異変を生じた症例が幾つも報告されています。さらに、科学的検証が十分なされていないにも関わらず、あたかも夢の新薬のように喧伝され、人々が個人輸入に殺到する現象も起こっています。高い人気偽造品をおびき寄せます。新しい情報交換の場では医療製品へのアクセスが容易になる一方で、偽造品が入り込んだり、無許可販売が行われたり、野放図な不適正使用を招いたりなど負の側面も目立ちます。

医薬品に関わるオンライン犯罪は国際的な取締りのターゲットです。国際刑事警察機構（INTERPOL）によるPANGAEA作戦XVIIIは90か国により2026年3月10日から23日に行われました。その結果、642万投与、1,550万米ドル相当の非承認薬や偽造薬が押収され、デジタル作戦により5,700の犯罪関連ウェブサイト、ソーシャルメディア、チャンネル、ボットが閉鎖されました¹⁾。

薬育は小学生に始まり、中学生、高校生、大人になっても学校や薬剤師会、自治体が連携して行われております。新しい情報交換の場は産業や生活に大きな力を与えておりますが、医療製品流通に関してはネガティブな面もあることを事業者も消費者も認識し、デメリットに陥らない教育、啓発が必須です。

1) INTERPOL. <https://www.interpol.int/News-and-Events/News/2026/Global-crackdown-on-illicit-pharmaceuticals-sees-USD-15.5-million-in-seizures> Accessed July 1, 2026.

一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会
代表理事 木村 和子

PROGRAM

14:00～14:05

開会の挨拶

吉田 真

／ 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 理事
中外製薬株式会社 信頼性保証ユニット長 総括製造販売責任者

14:05～14:45

講演1 『偽造医薬品・不正医薬品における最近の動向について』

村上 明男

／ 厚生労働省 医薬局 監視指導・麻薬対策課 偽造医薬品等監視専門官

14:45～15:25

講演2 『製薬企業における偽造医薬品に対する取り組み』

水本 聡太

／ 日本イーライリリー株式会社 信頼性保証部 統括部長

15:25～15:35

質疑応答

15:35～15:45

休憩

15:45～16:25

講演3 『医薬品サプライチェーンの可視化と安定供給体制について』

浦山 博史

／ 株式会社Resilire 事業開発部 部長

16:25～17:05

講演4 『流通保証から製品保証へ — SERSタグ搭載錠剤によるOn-dose Authentication』

安永 峻也

／ 愛知学院大学 薬学部 製剤学講座 講師

17:05～17:15

質疑応答

17:15～17:20

閉会の挨拶

吉田 直子

／ 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 理事
岡山大学 学術研究院医歯薬学域（薬学系）医薬品信頼性科学分野 教授

17:30～19:30

技術交流会

< 4階 KJ405 >